

もみじ台地域小規模校検討委員会では、もみじ台地域の小学校の学校規模適正化を進めるための諸課題について具体的な方策を検討しています。

今回は、第11回（2月10日）、第12回（3月9日）検討委員会での検討についてお知らせいたします。

もみじ台地域 小規模校検討委員会ニュース

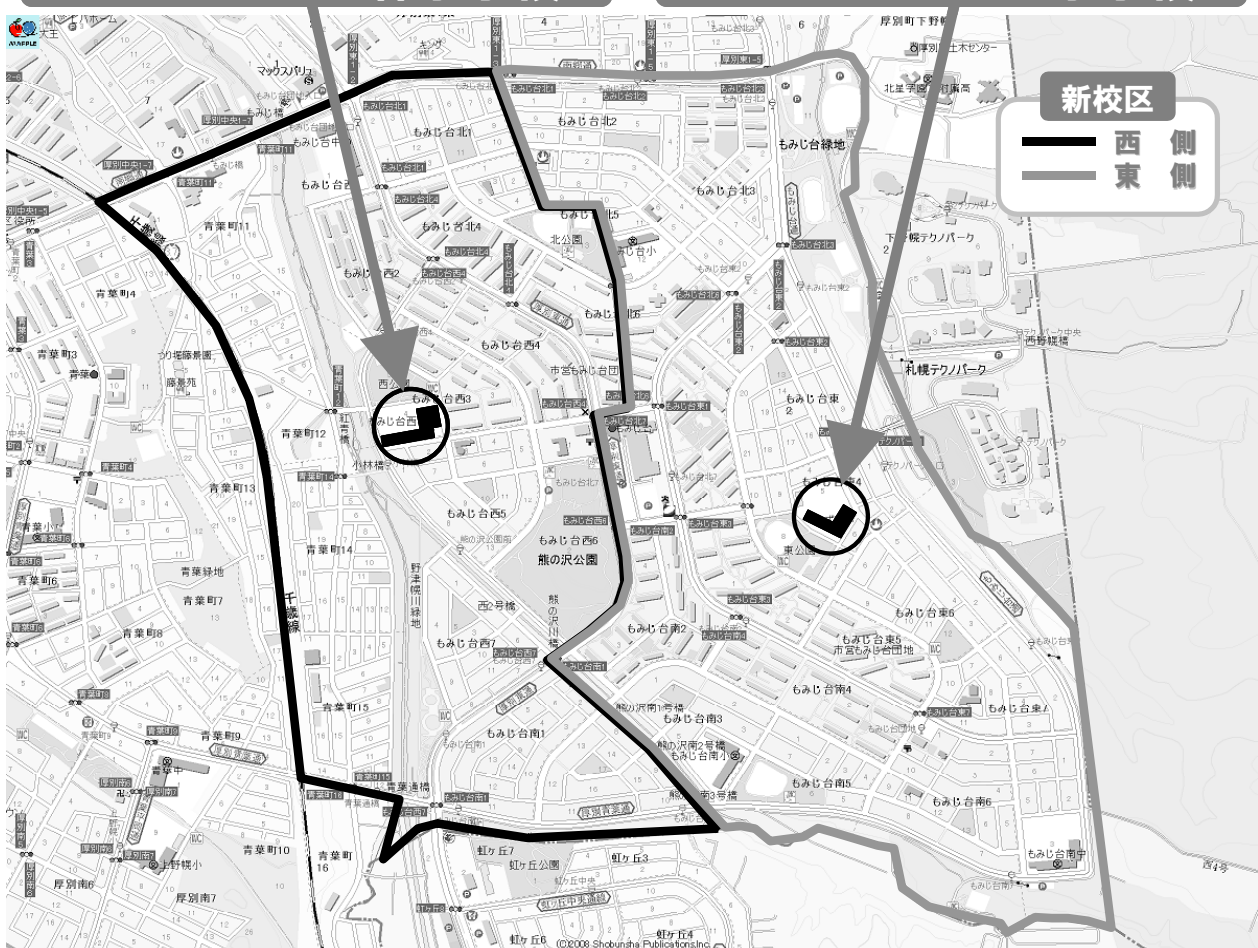
新しい小学校2校の校名案が決まりました

「もみじ台地域小規模校検討委員会」は、厚別区もみじ台地域に平成23年4月開校予定の小学校2校の校名案を「**札幌市立もみじの丘小学校**」、「**札幌市立もみじの森小学校**」とする意見書を、平成22年3月10日に、札幌市教育委員会の北原敬文教育長に提出しました。

今回の校名案決定をもって、「もみじ台地域小規模校検討委員会」における検討は終了し、今後は、学校・保護者・地域・教育委員会等が連携して、開校準備を進めていくこととなります。

札幌市立もみじの森小学校

札幌市立もみじの丘小学校



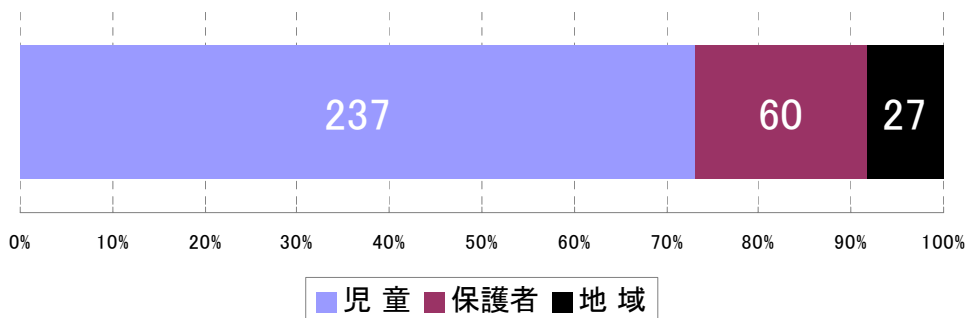
検討経過

校名案公募

もみじ台地域の小学校に通う児童とその保護者、もみじ台地域に在住・勤務している方を対象に校名案の公募を行いました。募集期間は、小学校の冬休み期間を含む平成21年12月22日から平成22年1月22日までとしました。

児童、保護者には、小学校を經由して応募用紙を配布、回収しました。地域に在住・勤務している方には、もみじ台まちづくりセンター、厚別中央まちづくりセンター等にて配布、回収しました。

応募件数 324件(321人)



応募のあった校名案

東側新校名案

もみじ台東、東、仲良し、もみじ台みずほ、えがおきらきら、東側、テクノパーク、みずほの森、もみじの丘、歩、きらきら、新もみじ台東、東もみじ台、もみじ、もみじ台太陽、もみじ台光、もみじ台緑、もみじ台夢、青空、あつべつ、希望、元気、新みずほ、森林、もみじ台笑顔、もみじ台新東、もみじ台第一、もみじ台東部、もみじっ子東 他 (計 135 案)

西側新校名案

熊の沢、仲よし、紅青、もみじの森、元気いっぱい、新もみじ台西、西もみじ台、もみじ台新西、新もみじ台、にこにこ、西側、もみじ台青葉、もみじ台西南、もみじ台北西、アウル、笑顔、大空、黄みどり、元気、桜ヶ丘、下野幌西、新札幌、ともだち、西もみじ、もみじ、もみじ台大空、もみじ台かえで、もみじ台第二、もみじっ子西 他 (計 134 案)

注1) 応募のあった校名案のうち、2件以上の応募があった校名案を掲載しています。

注2) 漢字、ひらがな、カタカナなど表記が異なった校名案については、漢字(またはひらがな)に統一して掲載しています。

注3) 市内に同じ名前、同じ読み方のある校名案は掲載しておりません。

多数のご応募ありがとうございました

第11回検討委員会

第11回検討委員会では、校名案の公募結果を踏まえ、検討委員会内で検討を行いました。検討は、まず、各検討委員が望ましいと考える校名案を述べ、その後、それらについて意見交換を行っていくことによって、校名案の絞込みを行いました。

各検討委員から推薦のあった校名案

東側新校名案

もみじ台東、もみじ台みずほ、みずほの森、もみじの丘、東もみじ台、新みずほ、葵、楓、熊の沢東、紅葉台、楓香、明星ひがし、もみじ台東稜、もみじ台東陵

西側新校名案

熊の沢、紅青、もみじの森、新もみじ台西、西もみじ台、新もみじ台、熊の沢公園、熊の沢西、紅西、小林橋、さくら、楓涼、明星にし、もみじ台西稜、もみじ台西陵
※既存校名のままでいいのではないかという意見もありました。

校名案についての主な委員意見

同時にスタートする2校なので、全く別々の校名をつけるのではなく、兄弟姉妹のような校名がいいのではないか。

学校がどの地域にあるのかわかるよう、「もみじ」という言葉は必要なのではないか。

子どもたちが言い易く、書き易い校名がいいのではないか。

現在の校名でいいという意見があることや、校名変更にもお金がかかることを考えると、今の校名のままでいいのではないか。

「新しく出発する」「新しい学校をつくる」という考えの下、これまで検討を進めてきている。校名検討においても、そういった気持ちを大切にすべきではないか。

今回の小学校再編は吸収統合という形ではないので、「もみじ台」あるいは「もみじ」という名前は残しつつ、新しい校名にすべきではないか。

最終候補

東側新校名案

もみじの丘
東もみじ台
もみじ台東稜（陵）

西側新校名案

もみじの森
西もみじ台
もみじ台西稜（陵）

第12回検討委員会

第12回検討委員会では、前回絞り込まれた東側、西側それぞれ3つの校名案を再度検討し、①地域名を象徴する「もみじ」を冠することにより、学校の所在場所を明確化するとともに、児童をはじめ、保護者、地域に愛着をもって受け入れられる名称となる、②東側の新校は、緩やかな起伏のあるもみじ台地域の中で、より小高い場所にあることから「丘」を、西側の新校は、近くに緑豊かな熊の沢公園があることから「森」を、それぞれの校名に入れることにより、両校の地域的特性を表している、③校名を対となる名称にすることにより、両校が一体感をもって、兄弟姉妹のように、ともに新しい歴史を刻んでいくことができることなどから、東側新校名案を「札幌市立もみじの丘小学校」、西側新校名案を「札幌市立もみじの森小学校」と取りまとめ、札幌市教育委員会に「もみじ台地域の統合校の校名案に関する意見書」を提出しました。



■ 札幌市教育委員会より ■

もみじ台地域小規模校検討委員会の委員の皆様には、平成20年6月の準備会から1年9ヶ月に渡り検討を重ねていただきました。

また、保護者、地域の皆様からは、この間、メールや電話などでたくさんのご意見をいただきました。

心よりお礼申し上げます。

今後は、平成23年4月の両校の開校に向け、準備を進めていくこととなりますが、引き続き、児童・保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子どもたちが新しい学校に安心して通えるよう、取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

■もみじ台地域小規模校検討委員会事務局

札幌市教育委員会 生涯学習部計画課（配置計画担当）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル5F

TEL 011-211-3836 / FAX 011-211-3837

E-Mail haichikeikaku@city.sapporo.jp

※検討委員会ニュースは、札幌市教育委員会ホームページにも掲載しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/shokibo_kentou.html